

スポット調査結果の評価別集計

表1. 2011年のランク評価と2018-24年ランク評価（合計得点にもとづく）によって分類されるランク別スポット数（未調査スポットを含む）

2011年ランク	2018-24年合計得点によって修正されたランク						
	A <small>(評価12~15点)</small>	B <small>(評価10~11点)</small>	C <small>(評価7~9点)</small>	D <small>(評価5~6点)</small>	ランク外	情報不足	総計
A	3	0	0	0	0	0	3
B	3	20	4	0	0	0	27
C	3	11	60	12	7	1	94
D(情報不足)	0	2	0	3	0	0	5
総計	9	33	64	15	7	1	129

表2. 2018-24年に調査されたスポットの保全の現況評価（合計得点にもとづいたランク別）

現況評価区分	2018-24年ランク（合計得点による）						
	A	B	C	D	ランク外	情報不足	総計
維持	7	<u>15</u>	16	0	0	0	<u>38</u>
おおむね維持	2	<u>10</u>	<u>33</u>	0	0	0	<u>45</u>
維持+おおむね維持 集計	9	<u>25</u>	<u>49</u>	0	0	0	<u>83</u>
劣化	0	<u>5</u>	<u>12</u>	12	0	0	<u>29</u>
変質	0	<u>1</u>	3	0	0	1	<u>5</u>
消失	0	0	0	0	7	0	7
劣化+変質+消失 集計	0	6	15	12	7	1	41
前回調査無のため評価できません		2		3			5
総計	9	<u>33</u>	<u>64</u>	15	7	1	129

表3. 貴重な小生体系（スポット）の全数、2018-2024年の調査数および劣化・消失・変質の要因。

スポットの数	小生体系の種類								合計
	ため池	社寺林	河川	孤立二次林	湿原	放棄水田	岩角地	六甲山地	
全スポット数	59	28	18	11	8	2	2	1	129
調査スポット数(2018-2024年)	59	28	18	11	8	2	2	1	129
維持・おおむね維持と判定されたスポット数	<u>38</u>	20	13	<u>4</u>	<u>5</u>	-	2	1	<u>83</u>
劣化・消失・変質と判定されたスポット数	<u>21</u>	8	5	<u>2</u>	<u>3</u>	2	-	-	<u>41</u>
劣化・消失・変質の要因									
① 開発変更（第1の危機）	1	2	4*	<u>2</u>	0	1*	-	-	<u>10</u>
② 人間活動の縮小（第2の危機）	<u>17*</u>	3	1	0	<u>3</u>	1	-	-	<u>25</u>
③ 外来生物（第3の危機）	3*	0	0	-	0	-	-	-	3
④ 気候変動（第4の危機）	0	0	0	-	0	-	-	-	0
⑤ 野生生物	1*	0	1*	-	0	1*	-	-	3
⑥ その他	1	3	0	-	0	-	-	-	4
①~⑥ 合計	<u>23*</u>	8	6*	<u>2</u>	<u>3</u>	3*	-	-	<u>45</u>
前回調査無スポット数	-	-	-	5	-	-	-	-	5

* ため池 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.9の1か所）を含むためスポット数とは一致しない

* 河川 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.124の1か所）を含むためスポット数とは一致しない。（野生動物は△）

* 放棄水田 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.103の1か所）を含むためスポット数とは一致しない。（野生動物は△）